



平成30年1月16日

【第19号】

文責：校長 金子圭一

【やっぱり子どもたちは風の子】



・先週は寒波の襲来により雪模様となりました。一部交通規制もありましたが登校に大きな影響はありませんでした。子どもたちは雪の少なさに少しがっかりしたようです。少ない雪を夢中になってかき集める姿がありました。

【書き初めの作品を掲示しています】



・古くから伝わる新春の行事でもあります。学年によっては条幅を使い限られた枚数（3枚程度）を使って作品を仕上げました。その真剣さや緊張感が作品から感じられます。紙面の大きさに負けない力強い作品も多数あります。

【栽培活動のまとめ（収穫）】



・各学年、栽培活動を行っています。大きな目的は「栽培活動」を体験し、植物の成長をスタートから知ることにあります。小さな種等から大きな野菜を実らせ、自然の恵みを肌で感じるでしょう。また、その世話の苦勞を知り、食材のありがたさに気付くことが「食育」でもあります。

学校経営の基本方針 「みんなが楽しい学校」の創造

「あった言葉・行動の実践によって主体的にみんなが楽しい学校をつくらうとする子どもの育成」
子どもたちの行動目標

「あいさつ」「へんじ」「くつならべ」



※地域ぐるみで取り組む行動目標「あいさつ」（学校支援会議より）

【学校評価の結果について】

・お忙しい中に学校評価へ協力いただき、ありがとうございました。集計や整理に時間を要し、お知らせが遅くなり申し訳ありません。**裏面**に「保護者」と「児童」による評価結果を掲載いたします。貴重なご意見をたくさんいただきましたので、相浦西小学校ホームページに考察も交えて掲載させていただきます。

・学校評価の結果や皆様からのご意見を真摯に受け止め、よりよい教育活動になるよう改善を重ねてまいります。また、ご存じのように、子どもたちの教育は学校だけで行うものではなく、保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、連携を深めながら行うものです。どうぞ課題について共有し、健やかな子どもたちの成長のために、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【何故、子どもたちの行動目標を「あいさつ」「へんじ」「くつならべ」と設定しているかについてー社会性の基礎力育成】

・まず、学校が学習塾等と大きく異なることは、人とのかかわりの中で「社会性」の基礎を育てることを大切な目的としている点です。だから、自分だけでなく「みんな」が楽しい学校にすることを基本方針としています。自分だけでなく、まわりの友だちやかかわる人々への心配りが必要となり、社会に巣立っても大切な力となります。

・そこで、目に見えて評価が容易な「行動目標」として、取り組む意義があり、誰でも実践可能な上記の3つを目標としました。学年によっては段階的にレベルアップも可能です。①「あいさつ」は人間関係をつくっていく第一歩であり、相手を認め尊重することからスタートします。②「へんじ」はコミュニケーションの初歩で、よく聞き、判断する力が必要です。③「くつならべ」は規範意識実践の第一歩であり他者への配慮です。「いつでも」「どこでも」「じぶんから」できるよう呼びかけています。褒める機会を多くつくるために行っています。

平成29年度 佐世保市立相浦西小学校 学校評価結果（保護者）

児童数625名 回答数570名 回答率91.2%

NO	評価内容	平均点数（4点満点）	
		28年度	29年度
1	学校は、学校だより等で教育方針をわかりやすく伝えている。	3.4	3.5
2	学校は、学力充実や一徳運動等、特色ある教育活動を展開している。	3.2	3.2
3	学校は、学校行事や授業を参観する機会をよく設けている。	3.6	3.6
4	学校は、命の大切さや思いやりの心を育てようとしている。	3.3	3.4
5	学校は、保護者や地域の願いに応えている。	3.1	3.1
6	先生は、子供のことをよく理解している。	3.2	3.3
7	先生は、子供のことにについて相談に応じている。	3.3	3.4
8	先生は、子供の間違っただ行動をきちんと指導している。	3.3	3.4
9	先生は、わかりやすい授業を工夫している。	3.3	3.4
10	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。	3.4	3.4
11	子供は、好ましい友達関係をもっている。	3.4	3.4
12	子供は、自分からあいさつをしている。	3.1	3.1
13	子供は、「はい」という返事ができている。	2.8	3.1
14	子供は、靴をきちんとならべている。	2.8	2.8
15	子供は、ルールやマナーをよく守っている。	3.2	3.2
16	子供は、宿題や家庭学習をきちんとしている。	3.3	3.4
17	学校は、清掃が行き届いている。	3.2	3.2
18	学校は、安全に気を配り、環境が整っている。	3.2	3.2
19	保護者は、育友会活動に協力的である。	2.7	2.7
20	保護者は、しつけや基本的な生活習慣をきちんと指導している。	3.2	3.2

< 考 察 >

- 4点満点の評価に対し、平均点3.0をボーダーラインとすると、高い評価をいただいているのはNO1とNO3です。昨年度の結果も併記していますが、僅かではありますがいくつかの項目で数値が上がっています。目標としているのは3.5ですが、届いていない原因を明確にしながら今後も努力します。
- NO12、13、14は長年「一徳運動」として取り組み、今年度からは子どもたちの「行動目標」として年間を通して努力している項目です。「くつならべ」に関しては昨年同様十分には身につけていないという評価結果です。実践の様子が評価しやすく、学校だけではなく、家庭や地域での状況も含めて評価されていると推察します。
- 570名分の評価結果を集約したもので、平均値として表しています。もちろん、各学級における評価結果についてもそれぞれに分析し、これからの教育活動に生かしてまいります。

平成29年度 佐世保市立相浦西小学校 学校評価結果（児童）

児童数625名 回答数608名 回答率97.3%

NO	評価内容	平均点数（4点満点）	
		28年度	29年度
1	学校へ行くのが楽しい。	3.5	3.6
2	学校には、信頼できる友達がいる。	3.8	3.8
3	学習中に人の話を上手に聞いている。	3.4	3.4
4	あったか言葉を使い、あったか行動をしている。	3.5	3.5
5	運動会などの行事をとおして、他の学年の人と活動するのが楽しい。	3.5	3.5
6	自分や友達を大切にしている。	3.7	3.8
7	先生の授業はわかりやすい。	3.7	3.7
8	先生は、まちがったことはしかってくれる。	3.7	3.7
9	先生には、何でも相談できる。	3.2	3.2
10	授業の開始など、時間を守っている。	3.4	3.4
11	学習用具など、忘れ物はしない。	3.1	3.2
12	学習中に自分の考えをわかりやすく発表している。	3.1	3.1
13	宿題や家庭学習を毎日している。	3.6	3.7
14	自分からあいさつができている。	3.6	3.7
15	「はい」という返事ができている。	3.7	3.7
16	靴やトイレのスリッパをきちんとならべている。	3.6	3.7
17	外で元気よく遊んでいる。	3.4	3.5
18	ろうかを走らずに静かに歩いている。	3.3	3.4
19	無言掃除をがんばっている。	3.2	3.2
20	くんさんづけで友達を呼ぶことができている。	3.2	3.2

< 考 察 >

- 4点満点の評価に対して、目標値を3.5とすると、多くの項目で到達しています。特にNO2「学校には信頼できる友だちがいる」、NO6「自分や友だちを大切にしている」で良好な友人関係の状況が推察できます。昨年度も考察で述べておりましたが、満点に届いていない0.2に該当する子どもたちに目を向け、良好な友人関係が築けるよう支援していきます。
- 児童の評価では「あいさつ」「へんじ」「くつならべ」に対して、高い評価結果が出ています。子どもたちとしては努力した意識をもっていますので、レベルアップを図り、社会性を育てていきます。
- NO9「先生には何でも相談できる」については、相談できる機会を設定したり、こちらから声かけをしたりしながら、一人で悩まないよう配慮してまいります。
- この結果も全体の傾向として捉え、各学級の結果もそれぞれ課題を明確にしていまいります。